



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### イラン：イラン軍による英海軍兵士の拘束

(3月24-25日付現地報道)

1. イラン国軍統合参謀本部広報部長の発表 (24日付 IRNA)
  - (1) 3月23日、イラン革命ガード海軍は、イラン領海を侵犯した英海軍兵士15名を拘束した。現在、同兵士らは取り調べを受けており、イラン領海への侵犯を認めている。
  - (2) イランは、国境警備の警戒態勢を高めている。本事件は、イランの軍事組織が如何なる時も祖国の防衛に完全な準備が出来ていることを示したものである。
  - (3) 敵による度重なる脅迫行為は、イランの防衛能力を発展・向上させるものであり、米国及びその同盟国は、仮にイランに対する侵略行為での過ちを犯せば、もはやコントロールし得なくなることを認識すべきである。
  
2. 消息筋の発言 (24日付ファールス通信)
  - (1) 今回拘束された英海軍兵士15名は、ペルシャ湾北西部で船舶の臨検を行っていたが、彼等は完全にイラン領海内に位置しており、イランの国境警備隊により拘束され、その不法行為を説明する為、イラン側沿岸に移送された。
  - (2) 英海軍兵士は、イラン領海への侵犯は無かったとしているが、同兵士らの説明に加え、停止された船舶に搭載された地理情報記録装置は、彼らがイラン領海に入ったことを示している。イラン国境警備隊は、この侵犯に対する自分達の責任を果たしたものである。
  - (3) 英国の責任者は、同兵士らの無罪を主張するのではなく、不法行為の正当化ではなく、国際的国境の尊重の重要性及び地理情報装置の情報を十分に考慮すべきことを改めて指示すべきである。
  
3. 英海軍兵士のテヘラン移送 (25日付「イラン」紙)
  - (1) 23日に国際的国境を考慮せずにイラン領海に不法侵入し、イラン国境警備隊に拘束された英海軍兵士15名は、24日、本不法行為に関する調査の為にテヘランに移送された。
  - (2) 同兵士らは、英海軍軍艦コーンウォールの8名の兵士及び7名の英国海兵隊員で、拘束時には完全装備及び先進的地理情報装置を携行していた。尚、兵士のうちの1名は女性兵士である。
  - (3) EUはイランに対し、同英海軍兵士らの解放を要求した。EU議長国の独は、EUはイランが拘束した15名を可及的速やかに解放するよう正式要求するであろうと表明した。